

県が指定している特定希少野生動植物を紹介するよ。どんないきものたちがいるかみてみよう！

絶滅寸前種

コサナエ

トンボ目サナエトンボ科

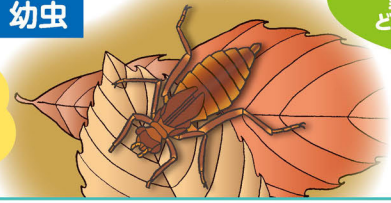
成虫



体長は39～47mmで小型のトンボなんだ。

子どもの頃はヤゴの姿で水中にいるよ。5月下旬から6月中旬に成虫になるんだ！

幼虫



スタイリッシュなすがただね！
 どんなところにすnderの？

体に黒と黄の模様をもつ仲間が多い、サナエトンボ科のトンボじゃな。まわりに森林があり、水辺に植物が生える開けた池などに生息しておって、奈良県では一部の地域でしか生息が確認されていないんじゃないよ。



そうなんだ！どうすればたくさん見ることができるようになるかな？



どこにどのくらいの数がすnderいるか、調査中なんだ。



県が昆虫の先生たちと保護計画を立てると聞いておるぞ！水辺だけでなくまわりの森林や開けた空間も大事なんじゃないよ。

絶滅寸前種

オオミネイワヘゴ

シダ植物オシダ科

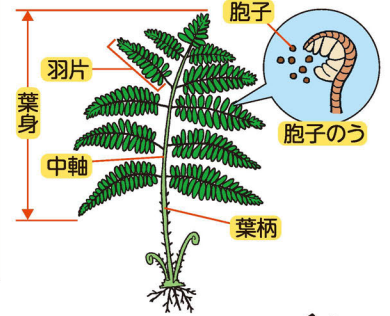


葉の裏に点々と胞子のうが集まっているよ。

写真提供：総谷 文清さん



シダ植物は胞子で増えるんだ。花や実はつけないよ。各部位にはいろんな名前がついてるんだ。



どんな植物なの？

山地の斜面に生育する常緑性のシダ植物じゃ。最初は大峰山系で発見されたことからオオミネイワヘゴと名付けられたんじゃない。自生地はとても少なく、奈良県と三重県でのみ確認されておる。今残っている自生地も道路拡張や森林伐採による消失が心配されているんじゃないよ。



なるほど！似た植物をよく見る気がするんだけど…？



シダ植物はたくさんの種類があるぞ！この植物はイワヘゴというシダ植物に似ておるが、羽片の付け根の切れ込みが深かったり、葉身は葉柄よりわずかに長いなどのちがいがあるんじゃないよ。



紹介するいきものたちは、捕獲などが禁止されてるよ。見つけてもそっとしておいてね。
 ならの虫観察会、ならの植物観察会に多数ご参加いただき、ありがとうございました。
 来年度の観察会もお楽しみに！